

会員区分	予約	当日
正会員* ¹	14,000 円	16,000 円
非会員	24,000 円	26,000 円
学生会員	2,000 円	3,000 円
非会員学生	3,000 円	4,000 円

*1…個人正会員・教育会員・シニア会員・法人正会員企業に所属する方が対象です。

※参加費の課税区分はすべて課税です。

4. お支払い方法

登録いただいた連絡先へ請求書・振替用紙を送付しますので記載の期日までにお支払い下さい。期日を過ぎた場

合、事前登録の内容は無効となりますので当日登録手続きを受付にてお願いします。

5. 参加証等の事前送付

振込期限までにご入金が確認できた方に対して、予稿集発行日以降に参加証等を送付します。

6. 領収書の発行

参加証等を事前送付する際に同封します。

2. 公開企画へ参加希望の方

ウェブサイトの参加申込フォームからお申込み下さい。登録完了後に受理通知メールが届きます。受理通知メールが参加証を兼ねますので出力の上、当日受付にて提出下さい。

日本化学会第94春季年会 (2014) のお知らせ

第 94 春季年会実行委員会

第 94 春季年会 (2014) は、2014 年 3 月 27 日 (木) より 4 日間にわたり名古屋大学東山キャンパスにて開催いたします。春季年会は、化学に関する学術の進歩普及・産業の発展及び生活の向上を狙いとして、およそ化学という言葉が包括するあらゆる学問領域や分野からの研究者が一堂に会して日頃の研究成果を発表する場であり、その討論を通じて学術交流を奨励・促進する場でもあります。例年多くの参加者が集うこの年会では 6,000 件にも及ぶ発表がなされますが、今回の春季年会におきましてもこれまで以上の研究発表の応募を期待しています。

本号では通常の研究発表の募集に先立ち、特別枠として立案されている、産学官や産産の交流・連携のための企画「アドバンスト・テクノロジー・プログラム (ATP)」を紹介いたします。

これに加え、3 時間の枠で自由にシンポジウムを企画していただく「特別企画」、会期中に日本滞在する著名な外国人研究者による「外国人の特別講演」、次世代を担う若手研究者による「若い世代の特別講演会」の募集を行いますので、奮ってご応募下さい。

なお、本年会のお知らせは本誌会告欄 (8・10・11・1・3 月号) でお伝えするとともに、最新情報をウェブサイト (<http://www.csj.jp/nenkai/>) にて随時公開していきますので、併せてご覧下さい。

会 期 2014 年 3 月 27 日 (木) ~ 30 日 (日)

会 場 名古屋大学東山キャンパス (名古屋市千種区不老町)

実行委員長 渡辺 芳人 (名古屋大学大学院理学研究科・教授)

内 容 アカデミック・プログラム (AP: 一般研究発表) (口頭・ポスター)

アドバンスト・テクノロジー・プログラム (ATP) (口頭・ATP ポスター)

外国人の特別講演・受賞講演・特別企画・展示会・表彰式・懇親会・市民公開講座

中長期テーマ・アジア国際シンポジウム・若い世代の特別講演・その他委員会企画他

重要な日程 講演申込期間 2013 年 11 月 14 日 ~ 11 月 29 日 詳細は本誌 10 月号

予稿原稿提出期間 2014 年 1 月 7 日 ~ 1 月 22 日

参加予約期間 2014 年 1 月 23 日 ~ 2 月 26 日 詳細は本誌 1 月号

プログラム公開 2014 年 2 月 21 日 (予定)

予稿集発行日 2014 年 3 月 12 日 (予定)

問合せ先 日本化学会 企画部 年会係

〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

電話 (03) 3292-6163 FAX (03) 3292-6318 E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

URL: <http://www.csj.jp/nenkai/>

アカデミック・プログラム (AP: 一般研究発表) の講演申込者及び講演者は、原則として本会会員に限ります。発表予定の方で未入会の方は、お早めに当会ウェブサイト (<http://www.csj.jp/kaiin/index.html>) よりご入会の手続きをお願いいたします。入会手続きに関してのお問合せは、下記までお願いいたします。

問合せ先 日本化学会 総務部 会員担当

〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

電話 (03) 3292-6169 FAX (03) 3292-6317 E-mail: member@chemistry.or.jp

1. アドバンスト・テクノロジー・プログラム (ATP)

春季年会では、産業界が注目する化学技術分野を中心とする研究発表を通じて広く産学官や産産の交流・連携の促進を図る目的で、2005年よりアドバンスト・テクノロジー・プログラム (ATP) を実施してきました。

10年目を迎える今回の ATP では、重点フィールドを絞り、今まで以上にこの ATP に参加される誰もが共感できる有用なプログラムを提供します。

開催期間 2014年3月27日～30日

※実施セッションにより異なる

開催場所 名古屋大学※第94春季年会会場内

実施セッション 未定

※最新情報はウェブサイト (<http://www.csj.jp/nenkai/>) にて随時公開いたしますのでご覧下さい。

2. 春季年会実行委員会と学術研究活性化委員会の合同企画

春季年会では、中・長期戦略に基づくシンポジウム「中長期テーマ」を6件実施予定です。

2-1・元素戦略：物質開発に基づく材料科学のジャンプアップ

2-2・太陽光エネルギー変換最前線—人工光合成と太陽電池

2-3・ケミカルバイオロジーの新展開—有機化学から発信するライフサイエンス新戦略II

2-4・複雑系のための分子科学—理論研究によるアプローチ

2-5・エレクトロニクスの新パラダイム—二次元機能性薄膜を基軸とする超低消費電力デバイスの開発

2-6・配位アーキテクチャ：柔軟な構造と電子状態による機能統合

趣旨やプログラムに付きましては、ウェブサイト (<http://www.csj.jp/nenkai/>) にて随時更新いたします。また、詳細に付きましては本誌1月号に掲載予定です。

3. 「特別企画」企画案の募集

毎年、春季年会のプログラムに「特別企画」が組み込まれ好評を得ておりますが、本年会でも会員の皆様より企画案を下記要項により募集いたします。

特別企画は、3時間の枠内 (9時30分～12時30分または13時30分～16時30分) で自由に企画いただけます。特別企画は原則として初日と最終日に開催することとなり、開催日及び時間帯は実行委員会が決定いたします。企画内容は下記のいずれかを満たす企画とします。なお、実行委員会では、講演者、座長の方への謝礼、旅費等のお支払いはしておりません。あらかじめお含み置き下さい。

1. 産・官・学の意見交換を積極的に行うための企画
2. 新分野・新領域の開拓に向けての企画で産業界からの参加が見込まれるもの
3. 他分野への発展を図る企画や、学際領域を積極的に開拓するための企画
4. 研究最先端のトピックスをまとめて情報提供するための企画

の企画

応募いただきました企画案は、講演企画小委員会及び実行委員会にて検討し、15件程度を採択させていただきますが、企画案によっては修正をお願いする場合があります。採択された特別企画につきましては、10月末までに最終企画書を再提出いただきます。

応募の際には別枠で企画されている「中長期テーマ」及び「アドバンスト・テクノロジー・プログラム (ATP)」等の内容と重複しないようご注意ください。上記企画内容の詳細はウェブサイト (<http://www.csj.jp/nenkai/>) にてご確認下さい。

開催日 第94春季年会会期の初日もしくは最終日

開催時間 9時30分～12時30分もしくは13時30分～16時30分

応募方法 応募用紙を春季年会ウェブサイトより入手し、必要事項をご記入の上、E-mailにてご応募下さい。

1. 企画タイトル (和文/英文/略称)
2. 本企画に関連が深い一般講演の分野
3. 本企画を今年度の春季年会で提案する理由、意義 (約300字)
4. 趣旨文 (約300字)
5. プログラム案もしくは講演者案
6. 開催予定日 (2014年3月27日及び30日) のうち、都合の悪い時間帯をお知らせ下さい。
7. 予想聴講者数
8. 企画責任者氏名、所属 (官学界、産業界各1名)
9. 応募者氏名及び連絡先 (勤務先所在地、電話番号、E-mail)

締切 2013年9月25日 (水) 締切厳守

応募先 日本化学会 企画部 年会係

E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

電話 (03) 3292-6163

4. 「特別講演」候補者の推薦について

本年会会期中に日本に滞在され、これを機にご講演 (講演時間50分) 願える外国人候補者の推薦をお願いいたします。ご推薦いただきました候補者については、講演企画小委員会及び実行委員会にて検討し、採択させていただきます。なお、実行委員会では、薄謝をお支払いするのみで、渡航費用、国内滞在費等のお支払い及び接待はいたしかねますので、あらかじめお含み置き下さい。

講演日時 第94春季年会会期中 (採択時に決定)

講演時間 50分

推薦方法 応募用紙を春季年会ウェブサイトより入手し、必要事項をご記入の上、E-mailにてご応募下さい。

1. 講演候補者名・所属・役職・国名・演題 (仮題)
2. 専門 (なるべく詳しく) 及び推薦理由
3. 略歴 (年齢もお書き下さい)
4. 講演希望日 (会期中で、半日単位、第3希望までお知らせ下さい。なおご希望にそえない場合もありますのであらかじめご了承下さい。例：3月27日午後)
5. 講演会場希望 (特別講演用会場もしくは一般会場)

6. 推薦者氏名及び連絡先（勤務先所在地、電話番号、E-mail）

締切 2013年9月25日(水) 締切厳守
※以後、11月中旬までは事務局へご相談下さい。

推薦先 日本化学会 企画部 年会係

E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

電話(03)3292-6163

5. 第28回若い世代の特別講演会講演者募集

化学及び化学技術の将来は、若い世代の双肩にかかっています。本会では毎年年会の際に若い世代の研究者を励まし、次代の化学及び化学技術をさらに活性化するために標記講演会を企画し、意欲的に研究を行っている若手研究者に“特別講演”の機会を設けております。この講演に対しては、本会会長から特別講演証も贈られ、また、本誌に執筆の機会がありますので、奮ってご応募下さいますようお願いいたします。

会期 第94春季年会会期中

会場 第94春季年会会場〔立命館大学〕

講演件数 選考の上、20件以内（講演時間：25分+討論5分）

応募資格 本会に1年以上在籍する40歳以下（講演会が行われる年（2014年）の4月1日現在）の個人会員。ただし、過去に若い世代の特別講演に受賞している者及び本会進歩賞を受賞している者の申込資格はない。

応募方法 応募用紙を春季年会ウェブサイトより入手し、必要事項をご記入の上、E-mailにてご応募下さい。

1. 講演申込書（①講演部門、②講演題目、③氏名、④生年月日、⑤会員番号、⑥所属、⑦連絡先、⑧略歴）
2. 講演内容（図表を含め2枚）
3. 講演に直接関連した発表論文リスト（学会発表、特許等を含み10件以内）
4. 申請趣旨（研究の意義と独創性を400字以内にまとめたもの）

講演部門 1.物理化学、2.無機・分析化学、3.有機化学、4.材料化学・高分子化学、5.天然物化学・生体関連化学（医薬薬を含む）、6.複合領域（情報・計算機化学、地球化学、環境化学、資源・エネルギーを含む）

締切 2013年9月25日(水) 締切厳守

応募先 日本化学会 企画部 年会係

E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

電話(03)3292-6163

会員委員会からのお知らせ

【個人正会員の入会金免除の終了について】

個人正会員の入会金（1,000円）免除は、平成25年（2013年）7月末で終了いたしました。引き続き、身近な方で入会されていない方がおられましたら、積極的に入会をお勧め下さい。

入会者には化学会特製の周期表付タンブラーを差し上げております。また、紹介者（個人正会員）には会員紹介ポイント（1pt：3,000円相当の図書券）を付与しております。

【マイページについて】

本会ホームページの「MyCSJ 日本化学会マイページ」では、会誌送本先など会員登録内容の変更、会費納入状況の確認、クレジットカードでの会費の納入、退会の申請などが行えます。

【日本化学会新入会者のご紹介】

平成25年6月承認の本会新入会者は次のとおりです。

○個人正会員（24名）

石切山一彦	伊藤 美穂	大森 賢治	齋藤 純	笹部 崇	霜田 直宏	鈴木 大介	鈴木麻珠三	須田 清
住佐 太	谷川 裕一	越 徹	中尾 学	中本 泰	成瀬 憲政	濱田百合子	原田 真至	東 雅大
坊地 昌	前 雅隆	三浦 圭子	山本 東明	吉山 寅仙	渡邊 啓太			

○学生会員（47名）

新井 崇史	池上 智則	石川 弘通	井樋 幸輝	上田 嵩大	上田 知明	遠藤 崇正	遠藤 拓也	小野 真司
加藤由希子	上島 道子	岸本 直樹	北村 篤	貴傳名祐希	小嶋 匠実	小紫 愛菜	齋藤 憲吾	境野 雄太
坂下 亮輔	佐久間健太	櫻井 允	白坂祐太郎	新名 哲	須々田敏也	瀬戸根優記	高橋 吹雪	武田 雄大
立石 智也	田中 詩乃	手谷 萌美	常盤 恭樹	永井 佐知	永田 貴也	永幡 裕	村 佑輝	西巻 友佑
羽田 晃輔	細川 仁	堀込 幸司	丸山 満久	持田 彰男	森 翔瑚	八木 俊憲	山口 梓	山口 祥平
山下 泰平	吉井 美優							

*教育学生会員、ジュニア会員を含む。

【会員訃報のお知らせ】

4氏の訃報に接しました。本会はここに謹んで哀悼の意を表すとともにご冥福をお祈りいたします。

大勝 靖一 川本 和明 佐藤 純* 三井 中

(*同姓同名の方がおられます)